

慶應義塾大学商学部小野晃典研究会

第1回ディベートA開題

音楽の不正ネット配信を抑止すべきか否か

第7期 菊盛真衣 松本奈保子 中川美穂 小野杏奈

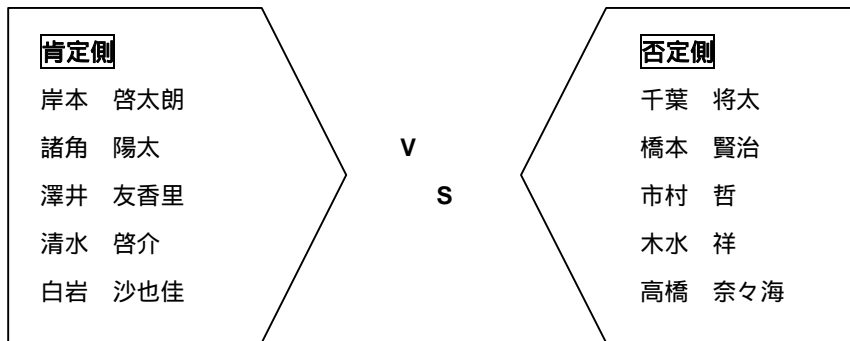
問題意識

インターネットの普及に伴って、音楽や動画、コンピュータソフトウェアなどの有償コンテンツが、不正にネット配信されて利用者に無償で提供される事態が発生している。こうした不正なコンテンツ配信は、著作権者や販売権者の売上や利益を阻害すると懸念されるところであるが、昨今、不正なコンテンツ配信をブロックしようとせず、むしろ、不正なコンテンツ配信にさえ販売促進効果があると評価して、配信動向をトラックしつつ、配信方法に問題がない限りにおいてそれを黙認する権利者や、不正なコンテンツ配信者から広告収入等を得るなど、積極的にマネタイズしようとする権利者もいる。しかし、インターネット時代の以前から不正コピーに悩まされてきた日本音楽著作権協会(JASRAC)や日本レコード協会(RIAJ)などの日本の音楽関係団体は、不正ネット配信を自分たちの利益と活動を阻害する極めて深刻な問題として認識し、法的手段を含めて強硬な配信抑止策を講じる姿勢を崩していない。はたして、日本の音楽関係団体は、このまま不正ネット配信を抑止する姿勢を保持すべきであろうか、それとも、方針転換を図るべきであろうか。不正ネット配信抑止の是非について、肯定派と否定派に分かれて討論せよ。

タイムスケジュール

肯定側		否定側
肯定側立論 (7分)		
	作戦タイム (2分)	
		否定側質問 (3分)
		否定側立論 (7分)
	作戦タイム (2分)	
肯定側質問 (3分)		
	ジャッジ質問 (8分)	
	作戦タイム (3分)	
肯定側反駁 (8分)		
		否定側反駁 (8分)
	フリー・ディスカッション(10分)	
	作戦タイム (3分)	
肯定側まとめ (3分)		
		否定側まとめ (3分)

チーム分け



評価方法

下記の5項目について1項目1~10点を各チームにつけ、合計点の多いチームが勝利とする。
論理の整合性、配布資料、積極性、チームワークなどを加味した上で採点せよ。

	肯定側	否定側
立論	/ 10	/ 10
反駁	/ 10	/ 10
フリー・ディスカッション	/ 10	/ 10
まとめ	/ 10	/ 10
合計点	/ 40	/ 40